

弥生の の 巨大 集落

巨大集落出現の背景を紐解く

朝日遺跡は、全国でも有数の規模を誇る弥生時代の集落遺跡です。このような巨大集落は、弥生時代中期に日本列島の各地に現れ、地域の中核的な集落として発展しました。本展覧会では、大阪府の池上曽根(いけがみそね)遺跡、奈良県の唐古・鍵(からこ・かぎ)遺跡という近畿地方を代表する巨大集落を取り上げ、集落の成り立ち、そこで行われた生産活動や交流について紹介します。朝日遺跡との比較をとおして、弥生時代にどのようにして巨大集落が出現したのか、その背景を紐解いていきます。



1



2



3



4



5



6

- ①鳥形木製品：池上曽根遺跡（大阪府指定文化財、大阪府教育委員会・大阪府立弥生文化博物館蔵）
- ②弥生最大級のヒスイ製勾玉：池上曽根遺跡（大阪府教育委員会蔵）
- ③建物がかかれた土器：池上曽根遺跡（和泉市教育委員会蔵）
- ④流水文がかかれた壺形土器：唐古・鍵遺跡（田原本町教育委員会蔵）
- ⑤円窓付土器：唐古・鍵遺跡（田原本町教育委員会蔵）
- ⑥磨製石庖丁とその未製品：唐古・鍵遺跡（田原本町教育委員会蔵）

10月30日(土)

講演会

定員 25人

申込み期間
10月5日(火)~
10月17日(日)

- 会場 / 本館研修室
- 時間 / 13:30~15:00
- 申込方法 / ミュージアム受付または公式WEBページより

弥生集落の栄枯盛衰、朝日遺跡の場合

無料

講師：石黒 立人（元愛知県埋蔵文化財センター副センター長）

弥生時代は灌漑型水田稲作が始まり、米の生産量を増やすためには資源や労働力の確保と適切な管理・運営が必要でした。それがどのようなものであったのか、朝日遺跡の栄枯盛衰から探ります。



講師写真

毎週、土・日&祝

10月2日(土)から12月26日(日)までの土・日・祝日に開催

古代体験プログラム

会場：「本館・体験学習室」

- 10月：おうちで焼ける/土器づくり 教材費 1000円
■時間/15:00~(60分)
- 11月：磨製石器づくり 教材費 500円
■時間/15:00~(60分)
- 12月：鳥形紙飛行機を飛ばそう 教材費 300円
■時間/15:00~(60分)



- 毎月開催
各回先着 5人
毎月：カラフル勾玉作り講座 教材費 500円
■時間/11:00~14:00(各回30分)

毎日開催 火起こし体験

- 各回先着 5人
弥生時代の火の起こし方を知ろう 教材費 300円
■時間/平日13:00~ 土日祝10:00~13:00~
荒天時は中止します

※上記はいずれも、当日ミュージアム受付にてお申し出ください

11月27日(土)

講座ヒストリーカフェ

定員 25人

申込み期間
11月2日(火)~
11月14日(日)

- 会場 / 本館研修室
- 時間 / 13:30~14:30
- 申込方法 / ミュージアム受付または公式WEBページより

徹底比較 朝日遺跡 VS 池上曽根遺跡、唐古・鍵遺跡

無料

講師：原田 幹（あいち朝日遺跡ミュージアム学芸員）

企画展で取り上げる池上曽根遺跡、唐古・鍵遺跡と朝日遺跡を大きさ、ものづくり、交易などをとおして比較することで、弥生巨大集落の特徴を明らかにします。



開催イメージ

※上記はいずれも、申込み多数の場合は抽選といたします ※展示の観覧には観覧料が必要です

あいち朝日遺跡ミュージアム

■愛知県清須市朝日貝塚1番地 ■TEL:052-409-1467 ■駐車場 15台

公共交通機関

JR 東海道本線
東海交通事業 城北線
名鉄 名古屋本線

徒歩約10分
徒歩約10分
徒歩約20分

クルマ

名古屋第二環状自動車道「清洲東IC」から約1分
清洲公園駐車場もご利用いただけます。
駐車場の数には限りがあります。出来る限り公共交通機関のご利用をおすすめします。

あいち朝日遺跡ミュージアム

清洲JCT 清洲東IC 清洲南東 清洲中学校前 市民センター ビアゴ ドラッグストア ファミリーマート 西田中 城北線 尾張星の宮駅 新川 新川大橋北 東海道新幹線 東海道本線 名鉄丸の内線 名鉄須ヶ口駅 名鉄新清洲駅 名古屋本線 名鉄清洲駅前 清洲公園 清洲城 至春日 至一宮 至春日井 至名古屋